

アビリティの花咲いています

～機能訓練の現場から～

令和5年9月
アビリティ共生デイ
Vol. 48

今回は、今年4月にオープンした「共生デイアルク」と併用してご利用されている利用者様のリハビリ内容についてご紹介していきたいと思ひます。

そもそも、ふたつの
デイの違いって
なんだろう...?



アビリティ共生デイの特徴

「実用性」

を高められるような機能訓練を行っています。作業療法士が多く所属しており、様々なご利用者様のQOLを高められるよう、小集団体操やレクリエーションなどの活動の中で機能訓練を取り入れています。日々の生活に楽しみを持てるよう、周囲の方々と交流を持ち、協力し合っています。



共生デイアルクの特徴

「主体性」

を尊重した機能訓練を実施しています。理学療法士が多く所属しており、多種多様の運動機器も揃っています。必要な訓練の自己選択をしていただき、明確な目標をもって機能訓練を行うことが出来ています。



アビリティ共生デイでは

ご利用者の生活に近い環境での機能訓練を行っています。一人ひとりの生活をアセスメントし、自室のドアの開閉や廊下の歩行を模した平行棒運動などを行っています。**自宅での生活が今後も継続**して行えるよう支援しています。

具体的なリハビリは
どんな事を
しているのかな？



共生デイアルクでは

筋力や体力の向上を図れるよう、マシントレーニングや、広い空間を生かしたダイナミックな運動を行い、**身体機能の改善**に向け機能訓練を行っています。



このように二つのデイサービスで連携しつつ、
その方一人ひとりに合った機能訓練の提供を行っています。

アビリティ共生デイ tell : 086-441-5252 担当 : 青木・万代